

社会福祉法人 京都市北区社会福祉協議会

# 事業報告書

令和2年度

## 令和2年度 事業報告

### 1 概況

令和2年度は、日本国内で広がった新型コロナウイルスにより、北区の地域福祉活動も事業・活動に大きな影響を受けた一年となりました。区社協では、令和2年3月下旬より新型コロナウイルスの影響により減収した世帯に向けた生活福祉資金特例貸付の受付業務を開始し、5月上旬まで職員総出による面談に連日取り組みました。5月上旬以降は窓口を京都市内で一本化し、郵送による受付に切り替わりましたが、区社協からは定期的に職員を窓口へ複数派遣する等の対応が続きました。このような中、区社協事業では、中止や延期する取組も多く生じましたが、オンラインを活用することで取組の継続・発展を図りました。一方、学区では、大変な労力や工夫により感染症予防対策を取りながら、利用者や担い手の声も聞きながら、事業活動を継続する等、地域福祉の灯が消えないよう、手探りで取り組まれた一年となりました。

### 2 重点事項の総括

「人にやさしい 人がやさしい 北区の福祉のまちづくり」を基本目標として掲げる「第四期北区地域福祉活動計画」（令和2～6年度）で設定した、2つの基本計画及び9つの実施計画を事業の重点事項として位置づけましたが、多くの取組はコロナ禍により予定通り行うことができませんでした。一方、ZOOMやYouTube等のオンラインを活用することで形を変えて取組を行ったものもありました。

#### 1 学区社協活動の強化【基本計画①】

##### 実施計画1-① 各学区社協の重点目標の推進

- 学区社協の重点目標の実現に向けて、区・学区社協で共有しながら具体化を図り、見直しを行いながら推進します。

コロナ禍で活動が縮小し、コロナ終息の見通しもはっきりしない中、学区社協にあっては、重点目標の見直しには至りませんでした。

##### 実施計画1-② 各学区の実情に従ったつながりのある地域づくりに向け、学びあう、ふれあう、支え合う活動等の推進

- 高齢者、子ども、障害がある人等、地域のなかで誰もが居場所や役割を実感できる場として「ふれあう」活動を進めます。
- 社会的孤立を防ぐために、関係機関・団体と連携して、災害時も意識した地域での見守り活動を継続します。
- 活動を通じ、困りごとを抱える人に気づき、支援につなげる「支え合う」活動を進めます。
- 地域の実態や住民ニーズを把握し、共有し、「学び合う」取組を進めます。

健康すこやか学級事業」については、学区社会福祉協議会の主要事業として全学区で取り組まれています。令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発令に伴い、急遽中止とせざるを得ない状況もありました。しかしながら、感染症対策の徹底や屋外での実施、オンラインを活用した新たな取組などにより、高齢者の健康維持・介護予防の推進に取り組みました。

また、コミュニティの脆弱化による社会的孤立への対策や頻発する大規模自然災害への平常時から備えとして、市・区・学区社協が協働して、身近な地域での居場所づくり・見守り活動・相談事業をすすめる「地域の絆づくり事業」にも引き続き取り組みました。

## 2 区社協活動の強化【基本計画②】

### 実施計画2-① 生活課題解決に向け地域で相互に気づき、寄り添い、つながる関係性の構築

#### ●学区社協重点目標の実現に向けた支援に取り組みます。

コロナ禍により、学区社協の活動や会議が縮小する中、学区社協の組織・人材・活動について、活動に参加できた学区から現状の把握と整理に取り組みました。

#### ●北区地域支え合い活動創出コーディネーターをはじめ地域支援担当職員等が中心となり、地域に積極的に出て、地域の生活課題の発見・解決に向けた支援を行います。

コロナ禍により、学区社協の事業・活動が減少する中、地域支援担当職員等が中心となり、活動を継続する学区社協の取組に参加し、感染予防対策の状況や工夫などについて把握し、学区社協会長会議等を通じて共有しました。

### 実施計画2-② 地域と福祉事業所※との連携の促進 ※以降の「福祉事業所」は、高齢者、障害者、子どもに関わる福祉サービス事業者を指します。

#### ●地域と福祉事業所との連携状況を把握し、把握した活動事例の共有・発信に取り組みます。

コロナ禍で対応に追われる福祉事業所に対して、ヒアリング等の依頼を行える状況にならなかったため一連の予定していた取組は実施することができませんでした。

#### ●地域と福祉事業所とが互いの強みを生かした連携が実現するよう、結びあわせに取り組みます。

学区社協も福祉事業所もコロナ感染予防対策に追われ、機運が高まる環境になかったため、連携に向けた取組はほとんどすすめることができませんでした。

### 実施計画2-③ 「互いに認め合う」意識を育む福祉教育(学習機会や体験の場)の充実

- 子どもたちが、「ひとごと」を「わがごと」として捉えられるような福祉教育を当事者、地域、福祉事業所等とともに推進します。

小学校における福祉教育では、当事者の協力のもと、学区社協、小学校と連携し、4校で計12プログラムを実施しました。特に令和2年度はコロナ禍での実施にあたり、当事者、学区社協役員、小学校教諭とともに感染症対策の徹底などについて事前打ち合わせを行い、授業内容の検討を行った結果、オンラインの活用などより充実した新しい内容で実施することができました。

- 生活課題を抱えた方への理解や協力につながるよう関係する福祉事業所も含め、地域において事例をもとにした学習機会の促進に取り組みます

学習素材となる事例の収集に向け、市・区社協の連携により個別課題の地域展開に向けた事例様式の整理を行いました。

#### 実施計画2-④ 「一人ひとりが安心して暮らせる」を支える

- 日常生活自立支援事業や生活福祉資金貸付事業については、必要とする区民が支援につながるよう取り組みます。

日常生活自立支援事業については、利用待機者数か課題となっていましたが、令和2年3月に48名だったものが令和3年3月には19名となる等、専門員が増員された体制を生かし、待機者を利用につなげました。

- サービスや制度につながらない生活課題を抱える方や世帯に対する相談支援に取り組みます。

日常生活自立支援事業については、成年後見制度、生活福祉資金貸付事業にあっては、生活困窮者自立相談支援事業などこれまでに引き続き、関係制度や事業と連携し、「とぎれない」相談支援を常に心がけ取り組みました。

- 地域あんしん支援員事業やセーフティネット事業を中心に、地域や行政、関係機関とのネットワークを通じて、地域に存在する生活課題（孤立、困窮、制度の狭間）への支援に取り組むとともに、地域の理解と連携を進めます。

地域あんしん支援員事業については、地域の理解と連携を進めるに先立ち、区役所との更なる連携を深めるため、区役所内の関係担当課の職員に対する事業説明等を実施しました。

#### 実施計画2-⑤ 若者から高齢者まで身近な地域でボランティアとして活躍できる環境の充実

- 福祉事業所や関係機関と連携して、いくつになってもボランティアとして活躍できる場の更なる充実に取り組みます。

連携先の福祉事業所においては、コロナ禍により部外者の立ち入りが制限される状況が続き、ボランティア受入を停止する福祉事業所も多く、充実に向けた取り組みを行える状況にはありませんでした。

- 大学や青少年活動センターとの連携を強化し、青少年が地域福祉活動に参画できるような仕組みを構築します。

「北区 学生×地域 応援団」にて、他都市の事例も含め、コロナ禍での青少年が地域福祉活動に継続的に参画できる仕組みづくりについて情報収集を行いました。

- 福祉事業所やボランティアグループ、地域等におけるボランティアを受け入れる力の向上に向けた支援に取り組みます。

区内の福祉事業所のボランティア受入状況を把握するため、調査を企画しましたが、コロナ感染拡大のため、実施には至りませんでした。

#### 実施計画 2-⑥ 災害に強い福祉のまちづくりの推進

- 区災害対策本部からの要請を受けた際、迅速に区災害ボランティアセンターを設置することができるよう点検と整備を進めます。

コロナ禍のため、学校施設における部外者の立ち入りが制限される中、設置候補地での区災害ボランティアセンターの設置に必要な環境の実地点検を行うことができませんでした。

- 区災害ボランティアセンターの運営を適切に行えるよう、災害ボランティアセンター設置運営訓練等の備えを進めます。

コロナ禍のため、設置候補地である府立清明高校における高校生を交えた区災害ボランティアセンター運営訓練は実施することができませんでした。

- 災害時の要援護者対策の推進にあたり、行政・関係する福祉事業所を含め、機関・団体との連携に努めます。

コロナ禍による高齢者のフレイル対策として、地域支え合い活動創出コーディネーターが中心となり、介護予防推進センターや地域包括支援センター等の関係機関と連携して、コロナ禍でフレイル予防に役立つ情報をまとめたチラシを計4回発行し、学区社協をはじめ、民生委員や老人福祉員の協力により訪問配布する等の取組を行いました。

#### 実施計画 2-⑦ 区社協の組織・財政及び情報発信の活性化と強化

- 会員部会をベースに、「事業・財政検討委員会」を通じて、区社協の組織・財政及び情報発信（SNS含む）の活性化と強化を図ります。

コロナ禍にあって、部会を開催することができませんでした。

## 令和2年度 事業報告 附属明細書

以下は、各事業の概要

### 1 法人運営

#### (1) 法人運営に関する諸会議の開催

##### ①正副会長会議（4回）

開催日時	会場	内容
令和2年 5月21日（木） 午前10時～ 午前11時35分	北区社協 会議室	1 令和元年度事業報告並びに決算（案）について 2 令和2年度資金収支一次補正予算(案)について 3 第1回理事会及び評議員会等について 4 令和2年度第1回監事会の結果について 5 年間スケジュールについて
令和2年 10月13日（火） 午前10時～ 午前11時	北区社協 会議室	1 第4回学区社協会長会議の開催について 2 その他
令和2年 12月3日（木） 午前10時～ 午前11時	北区社協 会議室	1 令和3年新年賀詞交換会＋北区地域福祉推進委員会 シンポジウムについて 2 事務所（1階）のエアコン修繕について 3 令和2年度第2回理事会、第2回評議員会について
令和3年 3月4日（木） 午前10時～ 午前11時	北区社協 会議室	1 理事会の議案について 2 評議員会の議案について 3 理事会・評議員会の報告事項について 4 理事会・評議員会の運営について

##### ②理事会（2回）

開催日時	会場	内容
書面による決議の省略	—	1 令和元年度事業報告並びに決算の承認について 2 役員（理事）候補者の選出について 3 顧問の選任について 4 参事の選任について 5 評議員候補者の推薦について 6 令和2年度第1回評議員会の開催について
令和2年 3月11日（木） 午前10時～	北区役所 第4会議室	1 令和2年度資金収支第一次補正予算（案）の同意について 2 令和3年度事業計画（案）並びに資金収支予算（案）の同意について 3 評議員の補充選任候補者の推薦について

午前10時45分		4 令和2年度第2回評議員会の開催について
----------	--	-----------------------

### ③評議員会（2回）

開催日時	会場	内容
書面による決議の省略	—	1 令和元年度事業報告並び決算の承認について 2 理事の選任について
令和3年 3月22日（月） 午前10時～ 午前10時45分	北区役所 大会議室	1 令和2年度資金収支第一次補正予算（案）について 2 令和3年度事業計画（案）並びに予算（案）について

### ④監事会（1回）

開催日時	会場	内容
令和2年 5月18日（月） 午後1時30分～ 午後4時	北区社協 会議室	1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度資金収支決算について 3 その他

### ⑤評議員選任・解任委員会（2回）

開催日時	会場	内容
書面による決議の省略	—	1 評議員の解任について 2 評議員の選任について
書面による決議の省略	—	1 評議員の解任について 2 評議員の選任について

## （2）事業の企画・充実に関する諸会議の開催

### ①部会開催に向けた検討・調整

事務局内での検討作業は進めたが、調整はコロナ禍により進めることができなかった。

### ②事業・財政検討委員会 \*委員会に諮る案件がなかったため、開催せず

### ③生活福祉資金貸付調査委員会

審議案件	日時
教育支援資金 延滞利子支払い免除申請 1件	令和2年10月6日（火）
教育支援資金 償還猶予申請 1件	午後1時30分～午後3時

## （3）会員増強・財源確保

### ①賛助会員募集活動

1) 募集

募集時期	4月(1学区)、6月(2学区)、7月(3学区)、8月(3学区)、 9月(3学区)、10月(2学区)、11月(3学区)、
広報紙部数	29,690部(世帯配布率52.4%) *56,654世帯(R2.4.1京都市推計)

2) 実績

区分	件数	口数	合計
個人	1,123件	1,198口	1,198,000円
団体・企業	56件	116口	723,000円
その他	38件	-	4,652,240円
総額			6,573,240円 *前年度比 △359,150円

\*一部集計表未提出の為、その他扱いとする。

②共同募金運動の啓発・連携(街頭啓発運動) <詳細は、3-(1)-①>

③地域福祉基金の増強 24,901,670円 (←前年度比±0円)

④各種積立金の増強

1) 財政調整積立金の増強 10,000,000円 (←前年度比±0円)

2) 修繕積立金の増強 4,920,000円 (←前年度比-700,000円)

3) 備品等積立金の増強 4,700,000円 (←前年度比+500,000円)

4) 福祉救援活動資金積立金の増強 10,000,000円 (←前年度比±0円)

## 2 研修・啓発・表彰

### (1) 役員等に関する研修・啓発

①共募分会長と学区社協会長との合同研修会

新型コロナウイルス感染症感染拡大により中止

②令和3年新年賀詞交換会

新型コロナウイルス感染症感染拡大により中止

③市社協との共催による研修等の開催

※以下の3事業については、新型コロナウイルス感染症感染拡大により中止

1) 地域福祉推進セミナー(市区社協役員研修)



2) 福祉ボランティア・社協フェスタ2020

3) 地域福祉・ボランティア活動カレッジ(※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期)

## (2) 区民への啓発

### ①FUNAOKA STANDARD 2020

実行委員会を組織し、会議を積み重ねて実施検討を行ったが今年度は中止となった。

構成：学区社会福祉協議会、北区障害者支援連絡会、北区児童館学童保育所連絡協議会、北区保育園園長会、北青少年活動センター、北区地域介護予防推進センター、北区民生児童委員会、北区身体障害者団体連合会、京都手をつなぐ育成会北支部、京都市立北総合支援学校、京都府立盲学校、京都産業大学総合ボランティアサークル YUFI、北区社会福祉協議会

#### 1) 実行委員会(5回開催)

令和2年 7月17日(金) 午後2時～午後3時	北青少年 活動セン ター 多目的 ルーム	1 FUNAOKA STANDARD2020 実行委員並びに実行委員長の選任について 2 昨年度の取り組みについて 3 FUNAOKA STANDARD2020 について 開催の可否について
令和2年 7月31日(金) 午後1時30分～ 午後2時30分	北青少年 活動セン ター 多目的 ルーム	1 開催の可否、開催する際は開催方法や内容について 2 スケジュール確認
令和2年 9月1日(火) 午後4時～午後5時	北区役所 西庁舎 講堂	1 開催素案について 2 広報について
令和2年 10月23日(金) 午後4時～午後5時	北青少年 活動セン ター 中会議室	1 FUNAOKA STANDARD2020 の中止と今後の取組について 2 その他
書面開催	—	補正予算書(案)の承認

#### 2) FUNAOKA STANDARD 啓発物の作成

次年度の開催に向け、理解を広げ、より多くの参加につなげるべく、啓発動画の作成を行った。(本編1本7分程度、団体編18本各約2分程度)完成した動画は、次年度からYouTubeでの配信やDVDの配布により啓発を進める予定。

### ②「北区民ふれあいまつり2020」への参画

同事業中止のため参画せず。

③ 障害者週間啓発事業・街頭キャンペーン <詳細は、10-(3)-③-2>

④ つながるワークショップ

実施日	令和3年2月26日(金) 18時30分～20時
実施方法	オンライン会議ツール Zoom による開催
内容	北区のまちや地域活動について意見交換し、様々な出会いの中で活動への参加や新しい活動を創出するきっかけづくりの為のワークショップ <u>※今年度においては、オンラインでの実施とし、多くの区民にとって身近で気軽なオンラインの場づくりに向けた実証実験としても活用</u>

### (3) 表彰

①京都市長表彰への推薦

②京都市社協会長表彰への推薦

③その他表彰への推薦

## 3 共同募金事業への協力

### (1) 共同募金運動の啓発・連携

①街頭啓発運動

実施日	令和2年10月1日(木) 15時30分～16時05分
場 所	キタオオジタウン やすらぎの庭
内 容	募金活動と啓発
参加者	約10名(共募正副会長・北区社協会長・事務局職員等)

②FUNAOKA STANDARD 2020における募金ブースの設置

同イベント中止のため実施できず。

③「北区民ふれあいまつり2019」における啓発・募金コーナーの設置

同イベント中止のため実施できず。

### (2) 配分金による助成事業の実施

①学区社協活動総合推進事業<詳細は、4-(4)>

②地域福祉活動助成事業<詳細は、4-(4)>

③ボランティアグループ等活動助成事業 <詳細は、5-(5)-④>

### (3) 適切な運用や透明性確保に向けた取組

①はねっとシステムへの入力、情報公開

②共募分会長と学区社協会長との合同研修会<再掲>

## 4 学区社会福祉協議会活動の推進

### (1) 学区社協間の連絡調整

①学区社会福祉協議会会長会議（6回）

開催日時	会場	内容
書面開催	—	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 令和元年度各種事業報告・決算書</li> <li>2 令和2年度事業計画・予算書</li> <li>3 令和2年度賛助会員募集活動について</li> </ol>
令和2年 6月30日（火） 午前10時～ 午前11時45分	北区役所 第4・5会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学区社協基本助成・活動総合推進事業について</li> <li>2 健康すこやか学級事業 令和2年度事業計画・収支予算書について</li> <li>3 北区域福祉推進委員会及びFUNAOKASTANDARD2020の委員について</li> <li>4 新型コロナウイルス影響下における学区社協の活動について</li> <li>5 令和2年度 北区社協・北区共同募金委員会合同研修会の開催中止について</li> </ol>
令和2年 8月17日（月） 午前10時～ 正午	北区役所 第4・5会議室	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 京都市北区・上京区在宅医療・介護連携支援センターの災害時の役割について</li> <li>2 学区社協活動総合推進事業助成金の送金について</li> <li>3 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う健康すこやか学級の休止に係る準備経費の取扱いについて</li> <li>4 ボランティアグループ等活動助成事業 活動発表交流会について</li> <li>5 FUNAOKASTANDARD2020 について</li> <li>6 町内回覧・ポスター掲示の協力依頼について</li> <li>7 市社協会長表彰の推薦について</li> <li>8 地域支え合い活動創出事業関連</li> <li>9 各学区社協近況紹介</li> </ol>
令和2年 10月19日（月） 午前10時～ 午前11時40分	北区役所 西庁舎 講堂	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ひきこもり支援の仕組みの再構築について</li> <li>2 令和3年新年賀詞交換会について</li> <li>3 地域の絆づくり事業助成金の申請について</li> <li>4 健康すこやか学級実務者研修会について</li> <li>5 学区社協台帳の更新について</li> <li>6 市区社協共同広報紙の送付部数について</li> <li>7 FUNAOKASTANDARD2020 について</li> <li>8 簡易裁判所の民事調停について</li> </ol>

		9 各学区社協近況紹介
令和2年 12月21日(月) 午前10時～ 午前11時	北区役所 西庁舎 講堂	1 「北区新春福祉の集い」について 2 冬季における新型コロナウイルス感染症対策について 3 区社協からの送金について 4 高齢者向けチラシについて 5 寄贈物品について 6 各学区社協近況紹介
書面開催	—	1 北区健康すこやか学級実務者研修会について 2 学区社協活動総合推進事業について 3 新型コロナウイルス感染症にかかる緊急助成について 4 令和2年度北区地域福祉推進委員会シンポジウムについて 5 北部障害者自立支援協議会 通販について 6 地域支え合い活動創出事業関連発行物について

## (2) 学区社協の人材育成

①学区社協役員及びボランティア研修への協力 <詳細は、(5)-②>

## (3) 学区社協重点目標の推進に向けた取組

①学区社協重点目標の具体化・見直しに向けた準備

コロナ禍による学区における活動や会議の減少によりほとんど働きかけを行うことができなかった。

## (4) 学区社協活動への支援と助成金の交付

助成事業名	助成総額	実施学区・財源
基本助成	3,510,000円	18学区 賛助会費、共同募金
賛助会員増強活動費	1,320,000円	18学区 賛助会費
新型コロナウイルス対策費	1,400,000円	14学区 共同募金配分金
学区社協活動総合推進事業	5,203,000円	17学区 共同募金配分金
地域を知る活動	240,000円	16学区
住民参加を図る活動	669,000円	17学区
目標を設定する活動	70,000円	14学区
学びあう活動	310,000円	11学区
「地域の絆づくり」活動	470,000円	16学区
ふれあう活動	570,000円	13学区
支え合う活動	996,000円	14学区

※「地域の絆づくり」活動は、市社協助成金を含む。市社協助成金の内訳は(6)-①に掲載

## (5) 健康すこやか学級事業

①健康すこやか学級事業の推進と助成金の交付 \*実施学区：14学区

助成総額：1,061,420円(市社協受託金)

学区	名称	予定日	時間	主な実施場所	令和2年度の開始状況
上賀茂	なごみサロン	第3金曜日 その他	13:30~14:30	上賀茂自治会館	7月~
大宮	①ほっとかへんでカフェ ②ことぶき会会食会 ③折り紙教室	①第2金曜日 ②12月 ③第4金曜日	①9:30~ ※2部制 ②11:00~13:00 ③10:00~※2部制	西賀茂会館	10月~
鷹峯	①絆サロン ②すこやかサロン ③すこやか分科会	①毎月19日 ②奇数月第4土曜日 ③毎月第4月曜日	①9:30~11:00 ②10:00~12:00 ③13:30~※2部制	①鷹峯小学校 ② ” ③天理教恭仁分教会	①中止 ②中止 ③7月~
衣笠	すこやかサロン	第3木曜日	10:00~12:00	衣笠クラブ ハウス	中止
金閣	①原谷健康すこやか教室 ②金閣健康すこやか教室	①第2土曜日 ②第3土曜日	10:00~11:30	①ライブリィ きぬかけ ②金閣福祉会館	7月~
大將軍	①健康すこやか学級 ②ほっこりサロン大將軍	①第1または 第3水曜日 ②第3金曜日	①10:00~11:30 ②13:30~	①大將軍小学校 ランチルーム ②島津アリーナ 京都	①中止 ②11月~
待鳳	すこやか学級	第3水曜日	10:00~12:00	待鳳地域文化 センター	9月~
紫竹	ほっとホットふれあい サロン	毎月10日前後	13:30~15:00	紫竹会館	12月~
鳳徳	鳳徳すこやか学級	①第1水曜日 ②随時	10:00~12:00	①鳳徳小学校 ふれあい サロン ②鳳徳会館	7月~
元町	すこやかサロン	第2.4土曜日	14:00~15:00	元町会館	9月~
樂只	らく <sup>たの</sup> し 楽し <sup>たの</sup> し	①第1木曜日 ②第3水曜日 ③その他 不定期	①12:50~ ※2部制 ②9:50~ ※2部制	①ハルハウス ②京都ライト ハウス	6月~
柏野	①柏野すこやかサロン ②コーヒーサロン「絆」	①第1水曜、	①13:00~15:00 ②10:00~13:00	柏野福祉会館	中止

		第3金曜日 ②第2土曜日			
紫野	すこやか学級	第1金曜日	10:00～11:00	紫野小学校 ふれあいサロン	10月～
紫明	①すこやか学級 ②オアシスひまわり	①第2木曜日 ②第4金曜日	10:00～11:00	①紫明地域文化 プラザ ②清明高校	①11月～ ②中止
中川	健康ふれあいクラブ	第2水曜日	10:00～12:00	中川出張所2階	9月～
小野郷	健康すこやか学級	第3水曜日	10:30～12:00	小野郷校 ふれあいサロン	中止
雲ヶ畑	畑すこやかサークル	月1回 不定期	10:00～12:00	雲ヶ畑小中学校 理科室	10月～
柘野	健康すこやか学級	第3火曜日	10:00～12:00	アーバンヴィラ 上賀茂 プレミアム	中止

## ②健康すこやか学級事業実務者研修会

実施日	① 令和2年 6月30日（火）10時～11時30分 ② 令和2年11月10日（火）10時～11時30分 ③ 令和3年 2月10日（木）
場 所	① 北区役所 3階 第4.5会議室 ② 京都ライトハウス4階ホール ③ 書面開催
内 容	① 学区社協会長会議において、活動再開に向けた感染症対策のガイドライン、熱中症対策の注意喚起等について説明するとともに、各学区でのコロナ禍での活動状況や課題についての意見交換を実施。 ② (1)講演&実践：「コロナに負けない！新しい様式を取り入れたレクリエーションの実例」（講師：京都市長寿すこやかセンター中野美耶氏）①「レクでいきいき！パート5」の冊子紹介、②感染症予防について、③コロナ禍でのレク紹介と体験（「簡単ボード」を使ったレク） (2)事例紹介 ①各学区の活動状況報告、②事例報告（元町・中川） ③ 学区社協会長会議（書面開催）において、健康すこやか学級事業に関する福祉の保険（まごころワイド・ボランティア保険・行事保険）の加入について説明。また、年度末に向けた決算処理の説明を行うとともに、「コミュニケーションシート」や電話等での聞き取りにより把握した内容を各学区に共有

	し、今年度の活動内容の振り返りと次年度の取組について情報交換を行った。
参加者	① 18名、② 26名、③ 18名

## (6) 地域の絆づくり事業への取り組み支援

①地域の絆づくり事業の推進と助成金の交付 \*助成学区：15学区

助成総額：310,000円（市社協助成金）

学区学名	活動経費			交付額
	見守り活動	居場所づくり	相談事業	
上賀茂	10,000	0	0	10,000
大宮	10,000	0	10,000	20,000
鷹峯	10,000	0	10,000	20,000
衣笠	10,000	0	10,000	20,000
金閣	10,000	10,000	10,000	30,000
大將軍	10,000	0	10,000	20,000
待鳳	10,000	0	0	10,000
紫竹	10,000	10,000	10,000	30,000
元町	10,000	0	10,000	20,000
楽只	10,000	0	0	10,000
柏野	10,000	0	10,000	20,000
紫野	10,000	10,000	10,000	30,000
紫明	10,000	0	10,000	20,000
中川	10,000	0	10,000	20,000
雲ヶ畑	10,000	10,000	10,000	30,000
小計	150,000	40,000	120,000	310,000

②学区社協「活動者証」の発行

発行学区：14学区（上賀茂、大宮、鷹峯、衣笠、大將軍、待鳳、紫竹、鳳徳、元町、柏野、紫明、中川、雲ヶ畑、柊野）

## (7) 学区社協と各種団体・関係機関・施設等との連携促進

下記のお他機関推進事業を通じて、連携促進の支援をおこなった。

①北区役所の推進事業における連携・推進 <詳細は、10-(5)>

②地域包括支援センター（地域ケア会議・各種活動）における支援 <詳細は、10-(2)-①~④>

③小学校と協働して実施する福祉教育における支援 <詳細は、5-(3)-③>

④災害時を想定した要配慮者支援訓練における支援 <詳細は、5-(6)>

## 5 北区ボランティアセンター事業の推進

### (1) ネットワーク事業

#### 1) 北区学生×地域応援団 プロジェクト会議①

実施日	令和2年6月25日(木)午後3時～午後5時
場 所	北区社協 会議室
内 容	1 自己紹介 2 情報共有の場に関する事 3 学生と地域が交流できる場に関する事 4 各団体の近況報告・情報共有
参加者	8名(京都産業大学・立命館大学・大谷大学・佛教大学・北青少年活動センター・まちづくりアドバイザー・区社協)

#### 2) 北区学生×地域応援団 プロジェクト会議②

実施日	令和2年9月18日(金)午後3時～午後5時
場 所	ZOOM 開催
内 容	1 情報共有の場に関する事 2 学生と地域が交流できる場に関する事 3 各団体の近況報告・情報共有
参加者	7名(京都産業大学・立命館大学・大谷大学・北青少年活動センター・まちづくりアドバイザー・区社協)

#### 3) 北区学生×地域応援団 プロジェクト会議③

実施日	令和2年11月30日(金)午後2時～午後4時
場 所	ZOOM 開催
内 容	1 情報共有の場に関する事 2 学生と地域が交流できる場に関する事 3 各団体の近況報告・情報共有
参加者	8名(京都産業大学・立命館大学・佛教大学・北青少年活動センター・区社協)

#### 4) 北区学生×地域応援団 プロジェクト会議④

実施日	令和3年3月12日(金)午後2時～午後4時
場 所	ZOOM 開催
内 容	1 情報共有の場に関する事 2 学生と地域が交流できる場に関する事



	3 各団体の近況報告・情報共有
参加者	7名（京都産業大学・立命館大学・大谷大学・佛教大学・北青少年活動センター・まちづくりアドバイザー・区社協）

## （２）情報の収集・啓発事業

### ①広報紙

#### 1) 市・区社協共同広報紙の発行

発行日	令和2年10月
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい生活様式でもっとつながる絆</li> <li>○新しい生活様式のもとでの新しいつながる活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・上賀茂学区～オンラインだからこそその新しいつながり方～ 「梟文庫」オンラインを活用した居場所の取り組み</li> <li>・大將軍学区～プロレスラー（アンディ・ウーさん）とお昼ご飯食べたでえ～ 「大將軍子ども食堂」臨時休校中の子育て家庭支援</li> </ul> </li> <li>○ウィズコロナ時代の災害ボランティア</li> </ul>
配布先	各学区社協を通じて世帯配布

#### 2) 「北区ボランティア広報誌プラスワン」の発行

発行日	令和3年3月
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新しい生活様式下での地域活動を紹介します！ <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインを活用した小学校での福祉教育（鳳徳学区・待鳳学区）</li> <li>・高齢者見守り訪問活動（上賀茂学区）</li> <li>・健康すこやか学級（鳳徳学区）</li> <li>・北区ボランティアグループ交流会&amp;居場所の情報交換会</li> </ul> </li> <li>○北区地域福祉推進委員会 シンポジウム報告</li> <li>○北区社会福祉協議会の事業をご紹介します！</li> </ul>
配布先	4,500部 *各学区社協を通じて町内回覧・会員団体・教育機関・相談機関等

### ②ホームページによる情報の収集、発信

更新日	随時更新
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・NEWS</li> <li>・北区社協の概要 (社会福祉協議会とは、会員団体一覧、組織図・役員学区社協会長、財源、アクセスMAP)</li> <li>・北区社協の事業紹介 (健康すこやか学級事業、日常生活自立支援事業、事業報告・決算/事業計画・予算)</li> <li>・北区のボランティア情報</li> </ul>

	(ボランティアセンター事業概要、提供情報、募集情報、グループ紹介) ・北区の住民の活動 (学区社協とは、学区活動ブログ) ・広報 (本会広報物、北区地域福祉活動計画) ・リンク
--	---

### (3) 人材育成・活動への参加促進事業

#### ①ボランティア入門講座の実施

##### 1) イベント運営にかかるボランティア講座①②

FUNAOKA STANDARD 2020の現地開催を中止したため、実施せず。

#### ②ボランティア入門講座への支援

##### 1) 手話教室

実施日	通年(計13回) 第2・第4水曜日 午後1時～午後3時
場 所	北区社協 会議室
内 容	1 聴覚障害について 2 手話の学習
参加者	約10名(総計119名)
主 催	京都市聴覚障害者協会北支部

##### 2) 点字教室

実施日	令和3年3月13日(土) 午後2時～午後4時 ※2月27日、3月6日は緊急事態宣言の発令により中止
場 所	京都ライトハウス 2階 会議室
内 容	1 視覚障害について 2 点字の体験学習
参加者	7名(総計18名)
主 催	京都市北区視覚障害者協会

##### 3) アイヘルパー養成講座

例年、北区社協会議室を会場に実施してきたが、コロナ禍によりオンラインで開催をされることとなり、その広報を支援した。

#### ③地域における福祉教育・ボランティア学習推進事業

学校における福祉教育事業への支援

##### ◇上賀茂小学校

実施日	① 令和2年 7月21日(火) 8時50分～11時20分
-----	------------------------------

	② 令和2年 9月14日(月) 9時15分～10時30分 ③ 令和2年11月12日(木) 9時00分～10時30分 ④ 令和2年12月10日(木) 9時00分～10時30分
場 所	上賀茂小学校 体育館
内 容	① 車椅子体験(1クラスごとに2人1台で、4コースを体験) ② 聴覚障害の理解(当事者の話/福祉機器見学/コミュニケーション学習/日常生活の手話紹介) ③ 視覚障害の理解(当事者の話/盲導犬の話/寸劇(音声の無い信号の横断歩道、バス停、道に迷っている人への声掛け) ④ 身体障害の理解(当事者の話/車いすバスケットボール体験)
協 力	① 上賀茂社協 ② 上賀茂社協・京都市聴覚障害協会・手話通訳者 ③ 上賀茂社協・京都市北区視覚障害者協会 ④ 上賀茂社協・京都アップス
参加者	4年生 104名(3クラス) 教員・上賀茂社協等 約25名

#### ◇待鳳小学校

実施日	① 令和2年12月14日(月) 10時35分～12時 ② 令和2年11月25日(水) 9時30分～12時
場 所	待鳳小学校 体育館
内 容	① 聴覚障害の理解(当事者の話/福祉機器見学/手話によるコミュニケーション学習/手話での自己紹介) ② 身体障害の理解I(体育館での車いす体験/当事者の話)
協 力	① 待鳳社協・待鳳ボランティアグループ・待鳳小 PTA・京都市聴覚障害者協会・手話通訳者 ② 待鳳社協・待鳳ボランティアグループ・待鳳小 PTA・NPO 法人 ALIZE・(株)フロンティア
参加者	4年生 59名(2クラス・育成クラス) 教員・待鳳社協・待鳳小 PTA等 約30名

#### ◇紫竹小学校

実施日	① 令和2年7月末 ② 令和2年11月19日(木) 9時00分～9時15分
場 所	① 紫竹小学校 教室 ② 紫竹小学校 体育館
内 容	① 視覚障害の理解(盲導犬のDVD視聴/点字体験)

	② 聴覚障害の理解（手話の学習／学習発表会）
協 力	① 紫竹社協・京都市北区視覚障害者協会 ② 紫竹社協・京都市聴覚障害者協会
参加者	4年生 56名（2クラス）、教員・紫竹社協 等

#### ◇鳳徳小学校

実施日	① 令和2年 9月29日（火）10時25分～12時 ② 令和2年10月20日（火）10時25分～12時 ③ 令和2年10月26日（月） 9時40分～11時20分 ④ 令和2年12月 2日（水）10時25分～12時
場 所	①、② 鳳徳小学校 体育館 ③ 新大宮商店街 ④ 鳳徳小学校 音楽室
内 容	① 視覚障害の理解（当事者の話／盲導犬の話／寸劇（音声の無い信号の横断歩道、バス停、スーパーマーケットでの声掛け） ② 身体障害の理解Ⅰ（体育館での車いす体験／当事者の話 ※Zoom活用） ③ 身体障害の理解Ⅱ（地域商店街での車いす体験） ④ 聴覚障害の理解（当事者の話／福祉機器見学／手話によるコミュニケーション学習／手話での紹介）
協 力	① 鳳徳社協・鳳徳ボランティアサークル・鳳徳民協・京都市北区視覚障害者協会 ② 鳳徳社協・鳳徳ボランティアサークル・鳳徳民協・NPO法人ALIZE ③ 鳳徳社協・鳳徳ボランティアサークル・鳳徳民協・交通安全対策委員会 ④ 鳳徳社協・鳳徳ボランティアサークル・鳳徳民協・京都市聴覚障害者協会・手話通訳者
参加者	4年生 49名（2クラス・育成クラス） 教員・鳳徳社協・鳳徳ボランティアサークル・鳳徳民協・交通安全対策委員会 等 約30名

#### （４）相談・コーディネート事業

①ボランティア活動に関する相談 372件

②知恵シルバーセンターの活用

#### （５）活動振興援助事業

①各種機材・会議室の貸出

1) 各種機材の貸出：印刷機・コピー機162件、その他機材45件

液晶プロジェクター	印刷機	車いす（10台）
スクリーン（1台）	紙折機	ビブス

DVDデッキ	裁断機	アンプ付きワイヤレスマイク
アイマスク	点字器	丁合機

2) 会議室の貸出：55件，利用者数607人

②「福祉の保険」加入促進

保険種類	受付件数
ボランティア保険	115団体・1,478人
福祉行事保険	69件・3,049人

③ボランティアグループ等活動助成公開プレゼンテーション

新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため中止

④ボランティアグループ等活動助成（審査会）

実施日	令和2年10月13日（水）11時30分～12時10分
場 所	北区社協 2階 会議室
内 容	各ボランティアグループからの申請内容についての審査 等
参加者	北区社協 正副会長、北区共同募金会 会長、区社協事務局職員

\*助成対象：区内を活動対象とし、区内に拠点を持つボランティアグループ

\*助成総額：578,036円

ボランティア団体名	助成対象事業	助成額
配食ボランティアむつみ	在宅高齢者に対する配食サービスのための調理	50,000円
放課後クラブ「ココ」	しょうがいのある子どもの放課後支援	50,000円
まちの学び舎ハルハウス	共生スピリッツで地域住民の暮らしと健康支援	27,000円
朗読ボランティア「虹」	本・紙芝居の読み聞かせや朗読劇	30,000円
てんきにな～れ	つどい場	50,000円
京都高齢者生活協同組合 くらしコープ	高齢者の居場所づくり「おきらくサロン」 運営	50,000円
種真希hope	ひきこもり対策事業（農作業）	30,000円
つれづれ	高齢者を中心とした映画会 等	40,000円
にこにこひろば	赤ちゃん絵本の会	30,000円
NPO 法人 HAHATO.CO	発達障害児とその家族に情報共有の場を提供 する事業	30,000円
かめちゃん文庫	親子文庫活動と交流・居場所づくり	40,000円
始いっぽ	手作りランチの会	25,000円

梟文庫	子どもを中心とした居場所の整備事業	30,000円
えほんと京わらべうたの会 「 <sup>やしよめ</sup> 優女」	京わらべ歌の伝承	10,000円
たつのおもちゃ ライブラリー	障害児・者のつどい「たつのお茶会」	50,000円
優美会	高齢者施設での歌の活動	36,036円

## (6) 災害対策のための環境整備

### ①北区災害ボランティアセンターの設置環境の点検及び整備

設置候補地である府立清明高校でレイアウト訓練等を実施する計画であったが、コロナ禍により実施できなかった。

### ②北区総合防災訓練への参画（北区災害ボランティアセンターの周知）

実施日	令和2年10月25日（日） 午前9時～午前10時30分
場 所	待鳳小学校
内 容	コロナ禍のため、参加人数や訓練内容・時間が限定される中、訓練参加者に災害ボランティアセンターリーフレット及びクリアファイルを配布のみ。
参加者	約60名（訓練参加区民，区社協）

### ③北区災害ボランティアセンターシミュレーション訓練の実施

府立清明高等学校との連携によ企画を立てていたがコロナ禍により実施できなかった。

## 6 生活支援・個別支援の取組強化

### (1) 総合相談事業の実施

- ① 日常的な相談への対応
- ② 苦情に対する対応

### (2) 個別事例をもとにした地域における学習機会創出に向けた検討

市・区社協で地域における個別支援の地域展開に関する事例収集に向けた整理を行った。

### (3) チャレンジ就労体験事業（市社協）への協力

体験先の開拓

	体験先箇所数	前年度比
法人内	6	±0
法人外	10	±0

#### (4) 高齢者等見守り活動企業連携事業への協力

京都市社協では、孤立防止のための重層的な見守り活動の推進に向けて、宅配を行う企業と「高齢者等の見守り活動に関する協定」を結んだ。これは、日常の宅配業務の中で利用者の異変があった場合に、区社協の協力のもと必要な対応を行うものである。

通報元	通報件数	前年度比
京都生協	2件	±0
近畿中央ヤクルト	0件	±0

通報により、残念ながら1名は死亡、もう1名は救急搬送となり一命を取り留める結果となった。

#### (5) 認知症の方への支援

##### ①「おれんじサロン てんきにな〜れ」の定期開催

実施日	毎月第2・4金曜日 午後1時30分～午後4時
主催	北区地域福祉推進委員会、てんきにな〜れ、鳳徳社会福祉協議会
場所	てんきにな〜れ

##### ②他団体・事業所等による認知症カフェの立ち上げ及び運営支援

・「おれんじ庵 金閣」実行委員会への参画

#### (6) 地域の生活課題に対する支援

区役所・保健福祉センター等との連携強化に向け、地域あんしん支援員設置事業について、生活保護ケースワーカー等区役所職員への事業説明及び事例紹介を計4回実施した。

#### (7) 地域あんしん支援員設置事業（市社協）との連携

令和2年度は、計8ケースについて関係機関と連携を取りながら寄り添い支援を展開。

うち1ケース（No.13）で生活課題が改善され、支援終結となった。

##### ● NO.2(ごみ堆積)

区役所のごみ条例担当保健師と自宅を訪問し、家族と協働して自宅敷地内のごみの清掃作業を行った。本人との関係を構築するため、月に何度もタイミングを見計らって会いに行き、生活でお困りの事がないかなど聞き取りをし、しんどい時は一人で抱え込まずSOSを出して下さいという事を発信し続けた。その結果、本当に困った事がある時は本人から電話が入るようになった。

##### ● No.9(ひきこもり)

ひきこもりの支援機関の活動に同行し、コロナ禍の中であっても月1～3回外出する事が出来た。外出が出来ない時は家庭訪問をする事で本人、母との関係が深まり、一家の困り事や母の思いなどを聞かせて頂く事が出来た

- No.11(ひきこもり、8050 問題)

毎月 1 回、母親の担当ケアマネージャーと自宅を訪問し、本人、母に対して支援を行った。生活保護再申請に向けて訪問診療導入の調整や、母の通院先の診療所とカンファレンスを開催し、関係機関との連携を深める事が出来た。

- No.12(ひきこもり)

支援に対し拒否的であった母に対し、区役所の生活保護担当ケースワーカーと家庭訪問する事で関係性の構築を図った。自宅ではリラックスして話せないとの事であったため、区社協に足を運んで頂き、計 4 回面談する事が出来、ひきこもりの娘を抱える母の思いを聞かせて頂く事が出来た。解決に向けて少しでも一家の助けになりたいと母の味方である事を強調して伝える事が出来た。

- No.15(ひきこもり、ごみ堆積)

精神科の通院が途絶えていた状況から、本人へ通院・服薬を促し精神科受診に同行する事が出来た。本人の母や姉とも良好な関係を築く事が出来、本人と家族の関係が改善し、頻繁に実家に行き来し家族のサポートが十分に受けられるようになった事で支援終了。

No.	対象者概要	主な生活課題	支援開始	活動件数 (時間)	現状
2	70代・女性・単身世帯	ごみ堆積・利用拒否・孤立	H27. 7～	1508(16940)	継続
7	20代・女性・4人世帯	就労・孤立	H28. 7～	893(11905)	継続
9	30代・女性・療育B・ 2人世帯	就労・孤立	H28. 9～	457(8188)	継続
11	50代・男性・2人世帯	孤立(8050問題)	H29. 1～	884(10568)	継続
12	30代・女性・2人世帯	就労・孤立	H29. 9～	198(1868)	継続
13	50代・女性・単身世帯	ごみ堆積・孤立・その他	H29. 9～	406(5635)	終結
15	20代・男性・2人世帯	就労・孤立	H30. 3～	129(1790)	経過観察
16	70代・男性・単身世帯	困窮	R2. 7～	146(2136)	継続

## (8) 京都市地域支え合い活動創出事業への協力(実施主体:市社協)

### ①生活支援サービス創出の企画・支援

#### 1) 地域支え合い活動調整会議(連絡会議)の運営(3回)

実施日	令和2年8月13日(木)午後2時45分～午後3時20分
場 所	北区役所3階 第4会議室
内 容	・令和2年度 地域支え合い活動創出事業 事業計画について ・各アンケートの結果報告
出席者	14名



実施日	令和2年10月8日（木）午後3時～午後3時45分
場 所	北区役所 西庁舎2階 講堂
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度 地域支え合い活動創出事業 上半期事業報告について</li> <li>・情報交換会の開催について</li> <li>・地域支え合い活動入門講座（フォローアップ型）の企画に向けて</li> </ul>
出席者	13名

実施日	令和3年2月10日（水）午後2時35分～午後3時20分
場 所	オンライン開催（ZOOM）
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回情報交換会（10/30開催）の報告と今後の予定について</li> <li>・地域支え合い活動入門講座（フォローアップ型）について</li> <li>・情報共有（古着出しボランティアの対応）</li> </ul>
出席者	13名

## 2) 地域支え合い活動調整会議（実務者会議）の運営

昨年度は上賀茂学区と鷹峯学区における活動創出に係る実務者会議を延17回開催したが、今年度はコロナ禍により両学区とも活動ができなかった。また、他に新たな活動を創出する動きもなかったため、今年度は実務者会議を開催することはできなかった。

## ②生活支援の担い手養成

### 1) 地域支え合い活動入門講座

実施日	令和2年8月27日（木）午後1時30分～午後3時00分
場 所	北区社会福祉協議会 会議室
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者を取り巻く状況と地域の支え合い活動の推進</li> <li>・高齢者の身体と心、暮らしを知る</li> <li>・支え合い活動を始めるための基礎知識</li> <li>・活動を始める前の第一歩！～感染症予防について学ぼう～</li> </ul>
参加者	7名

実施日	令和2年11月26日（木）午後1時30分～午後3時05分
場 所	北老人福祉センター
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の支え合い活動について～取り組み例を交えた支え合い活動の紹介～</li> <li>・居場所づくりってなに？～北区内における高齢者サロンについて～</li> </ul>
参加者	10名

## ③関係者のネットワーク化

### 1) 高齢者の「居場所」運営に関する情報交換会の開催

実施日	令和2年10月30日（金）午前10時～午前11時30分
場 所	京都ライトハウス4階 あげぼのホール
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講 演 “支え合い活動に向けた新型コロナウイルス感染症予防対策”</li> <li>・情報交換 “感染対策の工夫や課題、活動再開について不安なこと、活動を再開して感じたこと、他団体に聞いてみたいことなど”</li> <li>・連絡事項、情報提供</li> </ul>
参加者	43名（事業者・団体33名、関係機関6名、区社協4名） ※8名はZOOMにて参加

実施日	※ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い書面開催
場 所	—
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き取りシート集約結果</li> <li>・北区福祉総合マップ居場所掲載団体一覧（冊子）など</li> </ul>
参加者	—

#### ④地域のニーズと資源の見える化

北区福祉総合マップについて、新たに居場所5団体の情報を追加するとともに、全カテゴリーの情報の追加・修正をおこなった。なお、北区高齢すこやかステーションについては、北保健福祉センター健康長寿推進課と連携のもと適宜登録機関の情報を更新した。

## 7 日常生活自立支援事業の実施

### （1）契約件数等

実動契約件数 82件（契約件数29件・解約件数20件）※前年度比 9件  
 利用者待機件数 19件 ※前年度比 -29件  
 生活支援員実動者数 33名 ※前年度比 11名

		契約者					待機者				
		高齢	知的	精神	その他 *1	計	高齢	知的	精神	その他 *1	計
契約・待機者の居住学区	上賀茂	0	2	11	0	13	0	0	0	0	0
	大 宮	2	1	3	1	7	0	0	2	0	2
	鷹 峯	1	1	0	0	2	1	0	0	1	2
	衣 笠	0	0	3	1	4	0	1	0	0	1
	金 閣	5	5	3	0	13	2	0	0	0	2
	大將軍	1	0	0	1	2	1	0	1	0	2
	待 鳳	1	2	4	1	8	1	0	1	0	2
	紫 竹	3	1	0	0	4	0	0	0	0	0

鳳 徳	2	0	0	0	2	0	0	1	0	1
元 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
楽 只	1	1	1	0	3	1	1	0	0	2
柏 野	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1
紫 野	5	1	3	0	9	5	0	0	1	6
紫 明	1	0	2	0	3	0	0	0	0	0
中 川	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小野郷	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
雲ヶ畑	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
柵 野	2	2	1	0	5	1	0	0	0	1
その他* <sup>2</sup>	0	4	0	0	4	0	0	0	1	1

\*その他<sup>1</sup> = 65歳以下で病気や事故等により判断能力が十分でない方

\*その他<sup>2</sup> = 出雲路、入院中、他区居住者など

## (2) 相談対応件数

	問合せ	初期相談	その他	計
高 齢	21	27	613	661
知 的	4	7	616	627
精 神	13	23	682	718
その他	2	4	6	12
計	40	61	1917	2018

\*「問合せ件数」 = 事業の内容等に関する問合せ

\*「初期相談件数」 = 新たな契約に向けた具体的な相談

\*「その他」 = 現利用者及び関係機関からの相談・問い合わせ件数

## (3) 関係機関ネットワークへの参画

### ①北区権利擁護ネットワーク連絡会議への参画

構 成：京都市成年後見支援センター、北区社会福祉協議会、京都弁護士会、京都司法書士会（リーガルサポート京都）、京都社会福祉士会（ばあとなあ）、北福祉事務所支援保護課、北区地域包括支援センター社会福祉士専門職部会

開催日時	会場	内容
令和2年 10月27日（火） 午後2時～午後3時	北区役所 3階 会議室	1 ケース相談 2 情報交換会
令和3年 1月26日（火） 午後2時～午後3時	ZOOM 開催	1 介護職向け学習会の開催について 2 検討事項
令和3年	ZOOM	介護職向け学習会「コロナ禍における訴訟等のリ

3月23日(火) 午後6時～午後7時30分	開催	スクから介護職・事業所をまもるために」 講義：京都弁護士会 加古尊温 弁護士 第二北山病院 並河東明 医師
--------------------------	----	---

## 8 生活福祉資金貸付事業

### (1) 相談・申請件数

平成24年度より相談員が常駐し、申請に向けた相談や申請業務及び償還に関する相談や償還業務を実施している。

《対応件数》

資金の種類		相談件数 (電話・面接数・問合せ延べ件数)	申請件数
総合支援資金	生活支援費	12	1
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	1	1
臨時特例つなぎ		1	0
福祉資金	生業	2	0
	技能習得	3	5
	住宅	4	1
	福祉用具購入	0	0
	障害者自動車購入費	1	0
	中国残留邦人等国民年金追納費	0	0
	療養	5	0
	介護等	0	0
	災害援護	0	0
	冠婚葬祭	3	0
	転宅	21	7
	支度	1	0
	一般福祉	15	4
緊急小口		3	2
教育支援資金	教育支援費	60	40
	就学支度費	56	42
不動産担保型生活資金		1	0
その他		28	0
生活復興支援資金		0	0
合 計		217	103

※令和2年3月25日から開始された新型コロナウイルス特例貸付に関する申請件数は含まない。

## (2) 生活福祉資金貸付調査委員会【再掲】

審議案件	日時
教育支援資金 延滞利子支払い免除申請 1件	10/6 13:30~15:00
教育支援資金 償還猶予申請 1件	

## (3) 償還事務

平成24年9月、事業実施主体である京都府社会福祉協議会により、生活福祉資金借受世帯が償還段階において、生活の安定につなげるための積極的な相談支援の強化と、滞納防止に向け償還開始前及び初期滞納段階で必要な措置を講じることを目的とした、「生活福祉資金貸付制度償還促進方針」が定められた。本会においても、この方針に基づき、償還業務の強化を図った。

### ①償還促進方針に基づく、民生委員との連携及び借受世帯等からの相談

- ア) 償還第1ステージ（償還開始前）及び償還第2ステージ（初期滞納段階：償還開始直後より滞納が3ヶ月以内の者）における相談
- イ) その他、償還に関する借受世帯等からの相談（随時）

### ②償還通知等配布業務 四半期毎に実施（担当民生委員による借受世帯への償還指導の実施）

## (4) 住居確保給付金事業（市社協受託事業）

- 来所者(延べ)件数 38件
- 新規申請者件数 2件

## 9 地域福祉活動計画の策定

### (1) 第四期北区地域福祉活動計画の推進

### (2) 地域福祉に関する調査・研究活動

## 10 関係機関等との連携・協働及び参画・支援

### (1) 地域福祉に関するネットワーク

#### ①北区地域福祉推進委員会

構成：北区社会福祉協議会、北部・東部・南部・西部の学区社会福祉協議会、地域包括支援センター、地域介護予防推進センター、北区障害者支援連絡会、北区こころのキャンパスネットワーク、京都ライトハウス、北区保育園長会、北区児童館学童保育所連絡協議会、北区民生児童委員会、老人福祉員、北区長寿クラブ連合会、北区身体障害者団体連合会、京都手をつなぐ育成会北支部、北保健協議会連合会、北消防団、共同募金会北地区支会、学識者、北区役所（地域力推進室、北保健福祉セ

ンター)、北消防署

#### 1) 北区地域福祉推進委員会

開催日時	会場	内容
書面開催	—	1 第四期北区地域福祉活動計画 2 令和元年度事業報告及び決算報告書 3 令和2年度事業計画及び予算
令和2年 9月7日(月) 午後2時～ 午後3時10分	北区役所 第4・5会議室	1 役員の選出について 2 令和2年度事業について 3 報告事項 ① ボランティアグループ等活動助成事業発表交流会について ② その他(情報交換・共有)
令和2年 11月16日(月) 午前10時～ 午前11時25分	北区役所 西庁舎2階 講堂	1 北区地域福祉推進委員会シンポジウム(素案)について 2 ボランティアグループ等活動助成の結果について 3 北区総合防災訓練における区災害ボランティアセンターの周知について
書面開催	—	令和2年度北区地域福祉推進委員会シンポジウムの開催について

#### 2) 事務局会議

日時	場所	内容
令和2年 8月27日(木) 午前10時～ 午前11時	北保健福祉 センター 会議室	第2回推進委員会資料及び運営について
令和2年 午前10時～ 午前11時	北保健福祉 センター 会議室	第3回推進委員会資料及び運営について

#### 3) プロジェクト会議

開催せず

#### 4) シンポジウム

実施日	【収録】令和3年2月24日(水)【配信】令和3年3月
場 所	【収録】京都市北区社会福祉協議会 2F
内 容	『コロナ禍の取組をふまえた新年度の抱負』 ○コーディネーター:志藤 修史 氏(大谷大学社会学部 教授) ○実 践 報 告 : 7名の実践報告者 伴 伊佐雄 氏(鷹峯社会福祉協議会 会長)

	廣田 幸子 氏（大將軍民生児童委員協議会 会長） 鈴木 太一 氏（原谷地域包括支援センター センター長） 山本 たろ 氏（京都ライトハウス 総務部長） 大道 美智代 氏（紫竹児童館 館長） 萩原 正己 氏（北区長寿クラブ連合会 会長） 坂口 扶仁子 氏（放課後クラブ「ココ」） ※ZOOM で収録を行ったものを YouTube で配信する方式で開催した。 また、会員団体・施設に向け、視聴の案内とともにインターネット環境の整わない方にも内容が伝わるよう紙資料とアンケートを送付した。
主 催	北区地域福祉推進委員会
参加者	50 件（4月30時点での①再生回数 44+②紙資料のみ見てアンケート回答のあった件数6）

- 4) 福祉総合マップの更新【再掲】
- 5) 災害から人々の生活を守る地域防災体制づくり 【再掲】
- 6) ボランティアグループ等活動助成事業活動発表交流会 【再掲】
- 7) 個人情報に関する学習会の実施  
 本年度は特に実績なし。
- 8) 認知症の方への支援 【再掲】
- 9) 北区基本計画（福祉分野）への協力

## （2）高齢福祉に関するネットワーク

### ①北区地域包括支援センター運営協議会への参画

構 成：北医師会・西陣医師会・上京東部医師会・北歯科医師会・京都府薬剤師会・京都府訪問看護ステーション協議会・京都府介護支援専門員会・京都市老人福祉施設協議会・京都地域密着型サービス事業所協議会・認知症の人と家族の会京都府支部・北区すこやかクラブ・北区民生児童委員会・北区社会福祉協議会・在宅医療・介護連携支援センター・北保健福祉センター・北消防署・北警察署・北区役所健康長寿推進課・北区地域包括支援センター（5か所）

実施日	第1回 書面開催 第2回 書面開催
場 所	—
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度事業報告及び令和2年度事業計画</li> <li>・講話「新型コロナウイルスに対する正しい感染予防対策」（Web+DVD）</li> <li>・グループワーク「新しい生活様式における介護予防について」</li> </ul>

②北区地域包括支援センター運営会議・センター長会議及び社会福祉士専門会議への参画

1) センター長会議・運営会議【運】・北区高齢者すこやかステーション運営委員会【高】等

実施日	第1回 令和2年6月11日(木)	第6回 令和2年11月12日(木)【運】
	第2回 令和2年7月9日(木)【運】	第7回 令和2年12月10日(木)
	第3回 令和2年8月13日(木)	第8回 令和3年1月14日(木)【運】
	第4回 令和2年9月10日(木)【運】	第9回 令和3年2月12日(木)
	第5回 令和2年10月8日(木)	第10回 令和3年3月11日(木)【運】
場 所	北区役所 会議室	

2) 社会福祉士専門職会議(本会が参画した会議のみ掲載)

実施日	第1回 令和2年4月21日(月)	第6回 令和2年10月19日(月)
	第2回 令和2年6月19日(金)	第7回 令和2年11月24日(火)
	第3回 令和2年7月28日(火)	第8回 令和2年12月18日(金)
	第4回 令和2年8月24日(月)	第9回 令和3年1月21日(木)※
	第5回 令和2年9月28日(月)	第10回 令和3年2月26日(金)※
	※ZOOM開催	
場 所	北区社協 会議室	
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・権利擁護ネットワーク会議の企画・運営について</li> <li>・北区見守り配達ネットについて</li> <li>・行方不明(徘徊)予防対策について</li> <li>・その他 検討事項など</li> </ul>	

③学区地域ケア会議等への参画(本会が参画した会議のみ掲載)

包括名(担当学区)	学区	実施日
原谷包括 (小野郷・中川・鷹峯・ 金閣・衣笠・大將軍)	—	なし
紫竹包括 (大宮・紫竹・待鳳)	大 宮	令和2年9月4日(金)午後6時30分~午後7時40分
柘野包括 (雲ヶ畑・柘野・上賀茂・元町)	雲ヶ畑	令和2年9月14日(月)午前9時30分~午前11時10分 令和2年12月1日(火)午前9時30分~午前10時30分
	柘 野	令和2年10月21日(水)午前9時30分~午前10時30分 書面開催
	上賀茂	令和2年7月10日(金)午後1時30分~午後3時
		令和2年11月19日(木)午後1時30分~午後3時 令和3年3月18日(木)午後1時30分~午後3時45分
元 町	書面開催	



	圏 域	※令和2年12月16日(水)午後1時30分～午後3時15分 ※令和3年2月17日(水)午後1時30分～午後3時15分
鳳徳包括 (鳳徳・紫明・出雲路)	圏 域	書面開催
紫野包括 (薬只・柏野・紫野)	圏 域	書面開催

※は ZOOM 開催

#### ④北区・上京区認知症サポートネットワーク連絡会への参画（本会が参画した会議のみ掲載）

構成：北医師会、西陣医師会、上京東部医師会、北区薬剤師会、上京薬剤師会、京都市域京都府地域リハビリテーション支援センター、京都府作業療法士会、北区居宅介護事業者連絡会、上京区居宅介護支援事業者連絡会、認知症の人と家族の会京都府支部、京都地域密着型サービス事業所協議会、北区社会福祉協議会、上京区社会福祉協議会、紫竹地域包括支援センター、柘野地域包括支援センター、鳳徳地域包括支援センター、紫野地域包括支援センター、原谷地域包括支援センター、乾隆地域包括支援センター、小川地域包括支援センター、仁和地域包括支援センター、成逸地域包括支援センター、北区地域介護予防推進センター、上京区地域介護予防推進センター、京都府立医科大学附属病院認知症疾患医療センター、京都市北区・上京区認知症初期集中支援チーム、在宅医療介護連携支援センター、北区役所健康長寿推進課、京都市役所健康長寿企画課（オブザーバー）、京都市長寿すこやかセンター（オブザーバー）

実施日	第1回 書面開催 第2回 令和2年9月17日(木) 午後3時～午後4時 第3回 書面開催
場 所	第2回 ルビノ堀川「加茂の間」
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和元年度事業報告について</li> <li>・令和2年度事業計画について</li> <li>・学習会「介護者・家族にも視点を向けた認知症ケア～ストレスとコミュニケーションについて」・グループ討議</li> <li>・第2回連絡会のグループ討議で出た意見の集約・分析</li> </ul>

#### ⑤介護予防ケアマネジメント支援会議への参画

包括名	実施日
紫竹包括	令和3年1月22日(金)午前10時～午前11時30分※ZOOM 開催

### (3) 障害者福祉に関するネットワーク

#### ①北区障害者支援連絡会

構成施設：ワークショップ北山、リンデン、ゆいまある、YOUYOU館、共同作業所むつみの家、恒河沙、アイアイハウス、京都市紫野障害者授産所、FSトモニー、西陣工房、京都ひらぎのワークス

1) 定例会

実施日	第1回 令和2年 6月16日(火) 第6回 令和2年 11月17日(火) 第2回 令和2年 7月21日(火) 第7回 令和2年 12月15日(火) 第3回 令和2年 8月18日(火) 第8回 令和3年 1月19日(火) 第4回 令和2年 9月15日(火) 第9回 令和3年 2月16日(火) 第5回 令和2年10月20日(火) 第10回 令和3年 3月16日(火) 午後4時～午後5時30分※事例検討会のある月は午後6時30分終了
場 所	北区社協
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がくさい喫茶並びに SCREEN ホールディングス出張販売について</li> <li>・区役所2階交流スペースでの出張販売について</li> <li>・各施設の近況報告、意見交換</li> <li>・テーマに沿った意見交換</li> <li>・FUNAOKA STANDARD 2020について</li> </ul>

2) 事例検討会

実施日	令和2年8月18日(火)・令和3年2月16日(火)
場 所	北区社協

②北区こころのキャンパスネットワーク

構 成：北保健協議会連合会、北区社会福祉協議会\*、北区民生児童委員会、北医師会、上京東部医師会、西陣医師会、北区地域女性連合会、北区すこやかクラブ、北警察署、北消防署、YOUYOU館\*、恒河沙\*、むつみの家\*、らしく\*、ほくほく\*、きらりんく\*、ゆいまある\*、ベテスタ\*、シエスタ\*、京都博愛会病院\*、からすましめい\*、ぼれぼれ\*、北区役所健康福祉部、北区役所地域力推進室  
※施設名\*は実務者会議構成施設

1) 総会

実施日	書面開催
場 所	—
内 容	1 令和元年度事業報告 3 令和2年度事業計画(案)

2) 実務者会議

実施日	第1回 令和2年7月13日(月) 第4回令和2年12月14日(月) 第2回 令和2年9月14日(月) 第5回令和3年2月8日(月) 第3回令和2年11月9日(月) 午後3時～午後5時
場 所	北区役所 西庁舎 2階 会議室
内 容	各事業についての企画、検討

3) スポーツ大会

中止

4) 秋の交流スポーツ大会

中止

5) 夢と希望の作品展

実施日	令和2年12月1日(火)～12月6日(日) 午前10時～午後6時
場 所	SPACE ろさんじ (キタオオジタウン2階)
内 容	各施設のメンバーが作成した作品の展示
来場者	北区民、各施設関係者等

③障害者団体との連携・協働

1) 福祉教育での連携・協働 【再掲】

2) 障害者週間啓発事業・街頭キャンペーン (北区身体障害者団体連合会)

街頭啓発は行われず、関係機関へのポケットティッシュの配架により実施

(4) 児童福祉に関するネットワーク

①にこにこ北っ子「つながるフェスタ ON THE WEB」

1) 実務者会議

実施日	①令和2年7月 9日(木) 午後1時～午後2時30分 ②令和2年9月17日(木) 午前10時～午前11時30分 ③令和2年10月8日(木) 午前10時～午前11時30分 ④令和2年12月2日(水) 午前10時～午前11時30分 ⑤令和3年1月20日(水) 午後1時～午後2時30分 ※選考会 ⑥令和3年3月 9日(火) 午前10時～午前11時 ※評価会
場 所	北区役所
内 容	ニコニコ北っ子「つながるフェスタ」の企画・準備・ふりかえり <u>※今年度においては、新型コロナウイルス感染症に配慮した新たな取組として、令和3年1月4日～1月31日(プレ公開：令和2年11月16日～)の間、イベント型WEBページとして開催</u>
参加者	地域子育て支援機関(児童館、保育園(所)、幼稚園協会)・ 民生児童委員会(児童母子部会・主任児童委員)・大谷大学・ 北区役所保健福祉センター子どもはぐくみ室・北区社会福祉協議会

2) はぐくみ広場

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

## ②北区子育て支援交流会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止

## ③北区子育て支援推進会議

構成：児童館学童保育所・保育園（公・民）・幼稚園（公・民）・民生児童委員会（児童母子福祉部会・主任児童委員）・小学校長会（北上支部・北下支部）・北区「おやじ・おふくろの会」連絡会・北区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会・特定非営利活動法人福祉広場・北青少年活動センター・大谷大学・北区役所・北区社会福祉協議会

実施日	第1回 書面開催 第2回 書面開催
場 所	北区役所
内 容	推進会議 正副会長の選出、計画及び報告の承認

## ④にこにこ広場（植物園）

実施日	令和2年11月9日（月）午前10時15分～正午
場 所	京都府立植物園 大芝生広場
内 容	子育て支援情報の提供、親子でのウォークラリー
参加者	25組（保護者25名、子ども27名）

## ⑤子どもの居場所づくり「支援の輪」サポート事業

第1回 北区子どもの居場所づくり 交流会

実施日	令和3年3月10日（水）午後2時～午後3時40分
場 所	北区役所西庁舎 2階 講堂
内 容	北区内で「子どもの居場所づくり」に取り組む運営団体と区社協、区役所をはじめ専門機関・団体等とが連携し、子どもを中心とする支援の輪を広げていくための運営団体同士の出会いの場、学び合いと交流の機会
参加者	ふれあいマナ食堂、フードパントリーまんぷく、原谷の子どもカフェ、大將軍子ども食堂 北区役所子どもはぐくみ室

## （5）その他、福祉に関するネットワーク

- ①北区行政推進会議（全体会）への参画
- ②北区「はぐくみ」ネットワーク実行委員会への参画
- ③北区防災会議への参画
- ④北区安心安全推進委員会への参画
- ⑤北犯罪被害者支援連絡協議会への参画

⑥北区地域保健福祉推進協議会への参画

1 1 福祉関係団体・当事者団体等への支援

(1) 助成事業の実施

①地域福祉活動助成事業

地域福祉活動事業助成金 (19団体) 総額：660,000円 財源：共同募金配分金	北区民生児童委員会（赤ちゃん誕生お祝い訪問事業） 社会を明るくする運動北区推進委員会（啓発標語・作文コンテスト） 北献血推進実行委員会（献血推進事業） 京都市北消防団（年末特別警戒） 北区地域女性連合会（サークル活動再開に係る準備経費） 北区保育園長会（北区保育園児絵画展） 北区長寿クラブ連合会（リーダー研修会） 京都手をつなぐ育成会北支部 （賀茂川クリーンハイキング・ふれあいクリスマス会） 京都市聴覚障害者協会北支部（聴覚障害者と共に防災を考える会） 京都市北区視覚障害者協会（点字教室） 京都市北区遺族会連合会（交流研修会） 京都市大宮西野山児童館（待鳳子育て支援ネットワーク事業） たかつかさ児童館（たかつかさ子ども体験企画ツアー） 上賀茂児童館（地域ふれあい事業「かみがもプチ美術館」） 西賀茂プレイセンターFKC（地域ボランティア活動推進事業） あい・らぶ・ふえあ実行委員会（視覚障害者福祉啓発事業あい・らぶ・ふえあ） 白杖安全デー実行委員会（第54回白杖安全デー） 北区地域包括支援センター連絡会 （北・上京区認知症サポートネットワーク連絡会等関連事業） 北区障害者支援連絡会（支援内容の充実をめざす事例検討会）
--	--

(2) 活動支援

- ①精神障害者ふれあいサロン事業（ぼれぼれ）への支援
- ②障害者週間啓発事業・街頭啓発キャンペーン <詳細は、10-(3)-③-2>
- ③天皇盃第32回全国車いす駅伝競走大会への支援  
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
- ④つながるワークショップへの協力<詳細は、2-(2)-④>

1 2 広報・情報の発信

(1) 広報紙の発行 【再掲】

(2) ホームページの随時更新 【再掲】

(3) 市民しんぶん北区版「こころたす」への掲載

毎月15日に発行される市民しんぶん北区版について「こころたす」の枠面を中心に計7回  
(3月・1月・12月・8月・6月・5月・4月) 北区社協の事業・活動等に関する案内記事を掲載した。

### 13 その他

(1) 実習生、大学ゼミ見学実習の受入れ等

社会福祉援助技術現場実習(社会福祉士受験資格取得)受入2名

大学名	学年	期間	担当職員
立命館大学	3回生 (1名)	令和2年8月17日(月) ~9月24日(木)	山本 綾
佛教大学	3回生 (1名)	令和2年8月25日(火) ~9月29日(火)	

(2) 大学生インターンシップ(職場体験)受入れ

なし

ココロをつなぐ。まちが育つ。



社会福祉法人

京都市北区社会福祉協議会